

関係各位

2021年2月12日

株式会社パテント・リザルト

【繊維・紙・パルプ】特許資産規模ランキング 2020

トップ3は東レ、王子ホールディングス、東洋紡

弊社はこのほど、独自に分類した繊維・紙・パルプ業界の企業を対象に、各社が保有する特許資産を質と量の両面から総合評価した「繊維・紙・パルプ業界 特許資産規模ランキング 2020」をまとめました。2019年4月1日から2020年3月末までの1年間に日本特許庁が登録した特許を対象に、個別特許の注目度を得点化する「パテントスコア」を用いた評価を行い、企業ごとに総合得点を集計しました。

その結果、1位 東レ、2位 王子ホールディングス、3位 東洋紡となりました。

【繊維・紙・パルプ業界 特許資産規模ランキング 2020 上位10社】

順位	企業名	特許資産規模	特許件数
1位	東レ	16,208.4	393
2位	王子ホールディングス	9,910.8	255
3位	東洋紡	8,038.0	200
4位	大王製紙	6,119.8	175
5位	ユニチカ	4,504.8	86
6位	日本製紙	4,466.1	95
7位	帝人	3,928.1	87
8位	セーレン	1,899.4	50
9位	グンゼ	1,519.9	42
10位	三菱製紙	1,413.9	42

【算出方法について】

特許資産の規模とは、各出願人が保有する特許（特許庁に登録され、失効や権利放棄されていない特許）を「特許資産」としてとらえ、その総合力を判断するための指標です。特許1件ごとに注目度に基づくスコアを算出した上で、それに特許失効までの残存期間を掛け合わせ、出願人ごとに合計得点を集計しています。注目度の算出には、特許の出願後の審査プロセスなどを記録化した経過情報などを用いています。

経過情報には、出願人による権利化意欲、特許庁審査官による他社特許拒絶への引用、競合他社による牽制行為などのアクションが記録されており、これらのデータを指数化することで、出願人、審査官、競合他社の3者が、個々の特許にどれくらい注目しているかを客観的に評価することができます。

1位 東レの注目度の高い特許には「耐衝撃性に優れながら、特に高度な透明性、良好な色調を兼ね備えた熱可塑性樹脂組成物」や「心電図をはじめとする生体電気信号を測定する生体電極、および生体電極が固定された衣類」に関する技術が挙げられます。

2位 王子ホールディングスは「発酵工程に供された際に発酵効率を高め得る糖化液」や「黄変を抑制しつつ、組成物の透明性を高めた微細纖維状セルロース」に関する技術などが、注目度の高い特許として挙げられます。

3位 東洋紡の注目度の高い特許には「伸長しても高導電性を保持する伸縮性電極および配線シート」や「良好な巻取り性とピンホールや部分的な厚みばらつき等の防止を両立したセラミックグリーンシート製造用離型フィルム」に関する技術が挙げられます。

4位 大王製紙は「発熱量が大きくボイラーを劣化させ難いバイオマス由来燃料ペレット」、5位 ユニチカは「ゆず肌を発生させず均一な厚みのポリイミド(PI)フィルムを得られるガラス基板への塗工用溶液」などが注目度の高い特許として挙げられます。

* * *

またパテント・リザルト社では、ランキングデータを下記の通り販売しています。

【繊維・紙・パルプ業界 特許資産規模ランキング 2020 データ】

▶納品物：以下のデータを収納した CD-ROM

- ・繊維・紙・パルプ 特許資産規模ランキング（全期間トップ100と2019年度トップ50）
- ・繊維・紙・パルプ 登録特許件数ランキング（全期間トップ100と2019年度トップ50）
- ・全業種 特許資産規模ランキング（全期間と2019年度のトップ100）
- ・全業種 登録特許件数ランキング（全期間と2019年度のトップ100）

▶価格：50,000円（税抜）

【個別特許の評価データ】

個別特許の評価データを別途ご希望の場合は、お問い合わせください。
件数に応じて右表の単価が適用となります。

件数	単価（税抜）
1件～499件	1,000円/件
500件～999件	600円/件
1,000件～4,999件	500円/件
5,000件～9,999件	300円/件
10,000件～	お問い合わせください

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社パテント・リザルト 事業本部営業グループ

Tel : 03-5802-6580

Fax : 03-5802-8271

ホームページ URL <https://www.patentresult.co.jp/>